

取扱説明書

この度は、ナテック製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。ご使用前に本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用下さい。お読みになった後は保管して下さいようお願い致します。

安全上のご注意

⚠ 警告 下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

- 設置・点検作業は、しっかりとした足場を確保した上で行って下さい。
- 設置・点検作業は、落下防止のネットを張る等安全対策をしてから行って下さい。
- 設置・点検作業は、雨天・強風・雷時等天候の悪い日は行わないで下さい。
- 雷が鳴り始めたら設置したアンテナ・ケーブルには触らないで下さい。
- 電線、煙突の近く等高温になる場所からできるだけ離して設置して下さい。
- 十分な強度がある場所・安定した場所に設置して下さい。
- 腐食しにくい部材に設置して下さい。
- アンテナやアンテナ部品等の落下により、人や物等に危害・損害を与えたりしない場所に設置して下さい。

⚠ 注意 下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

- 電波送信中はアンテナに触れないで下さい。
- 耐入力以上の電力でのご使用は行わないで下さい。
- 落下させる、無理に折り曲げる、引っ張ったりするなど強い衝撃は与えないで下さい。
- 場所によって取り付け規制がある場合もございます。確認の上設置して下さい。
- 分解・改造はしないで下さい。
- 設置したアンテナ・ケーブル・金具・マスト・ビス・ボルト等に異常・緩み等がないか定期的に点検して下さい。
- 異常があったら、すぐに電波の発射を中止して下さい。

使用上のご注意

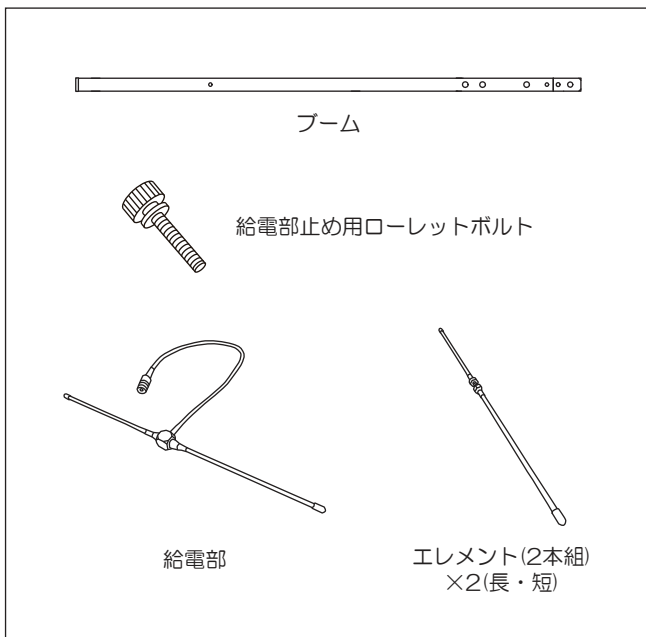
- テレビ・ラジオ・他のアンテナからできるだけ離して設置して下さい。
- 周囲に電線・建物等障害物の無い場所で、できるだけ高く見通しの良い場所に設置して下さい。
- アンテナ本体が壁、窓などに極端に近いと、受信感度の悪化につながります。
- 通信先と偏波面を合わせてご使用下さい。
- 電波発射面に金属製ラベルを貼付けないで下さい。
- ケーブルはコネクタに力が加わらないようにマスト等に固定して下さい。
- 接続する同軸ケーブルはできるだけ短いもので、必ず50Ωのものをご使用下さい。

- △ 電波を利用する機器ですので、不確実性が必ず伴います。ご理解の上ご使用頂くようお願い致します。
- △ 万が一、故障・動作不良・誤動作等が原因で人命・財産等に損害があっても、当社はその責任を負うものではありません。
- △ 本品を何らかのシステムや電子機器等に組込んだり、本来の用途以外でのご使用の場合、いかなる不具合・損害が生じても当社はその責任を負うものではありません。

設置工事について

アンテナの設置には技術や経験が必要です。また、設置場所により危険が伴いますので専門業者にご相談下さい。設置工事の際に起きた、建物の破損・作業に伴う怪我・損害その他どのような場合においても、弊社は責任を負い兼ねますので、ご了承下さい。

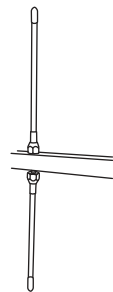
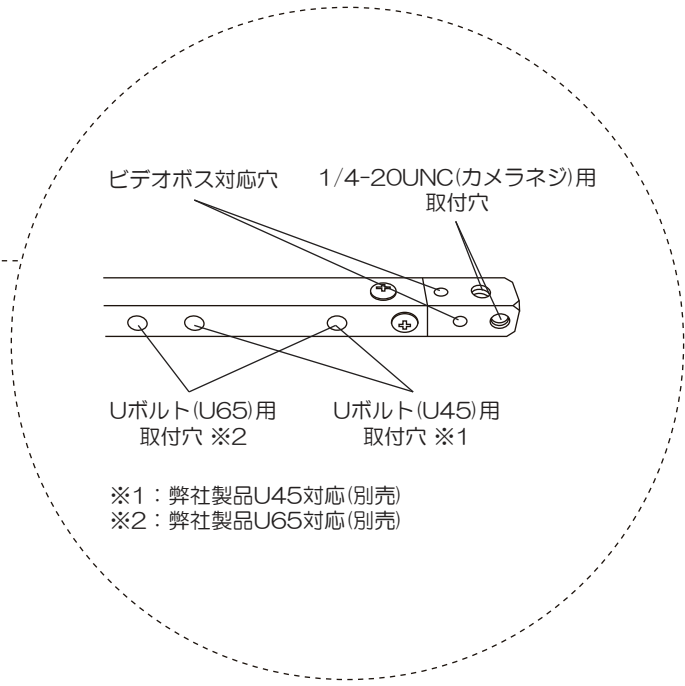
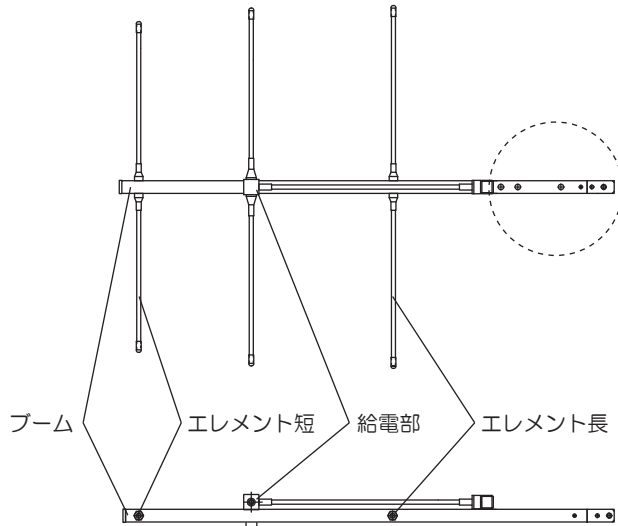
構成 NY351X3CAには、下記内容物が同梱されています。ご使用前にご確認下さい。



仕様

型名	NY351X3CA
形式	3素子八木型アンテナ
周波数	351MHz帯(デジタル簡易無線)
利得	8.15dBi
用途	移動局/固定局用
入カインピーダンス	50Ω
耐入力	10W
電圧定在波比	2.0以下
接栓	MJ(同軸ケーブル45cm付)
全長	約585mm
重量	約340g

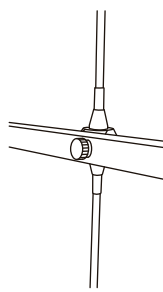
組立方法



各エレメントをブームに取り付ける

- ・上図位置に各エレメントを取り付けて下さい。

※エレメントをブームに取り付ける際、工具は使用せず、手でしっかりと締めて下さい。



給電部をブームに取り付ける

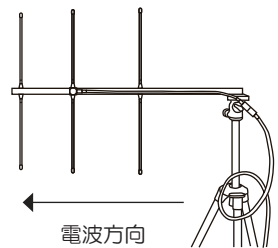
- ・給電部止め用ローレットボルトで給電部をブームに取り付けて下さい。

※給電部止め用ローレットボルトは必ずブームを通して給電部に取り付けて下さい。

三脚(1/4-20UNCネジ)に取り付ける

- ・電波方向にアンテナを向け、三脚(1/4-20UNCネジ)に取り付けて下さい。
※アンテナが目的の方向に向いているのを確認して増し締めして下さい。
※工具を使用せず、手でしっかりと締めて下さい。

- ・同軸ケーブルを接続して下さい。
※コネクタをしっかりと接続して下さい。

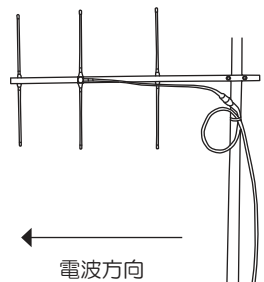


マストに取り付ける

- ・電波方向にアンテナを向け、別売のUボルト(U45又はU65)とコの字金具(S3545又はS4565)で取り付けて下さい。

※アンテナが目的の方向に向いているのを確認して増し締めして下さい。
※工具を使用して、しっかりと締めて下さい。

- ・同軸ケーブルを接続して下さい。
※コネクタをしっかりと接続して下さい。接続後、自己融着テープ等で防水処理する事を推奨します。



同軸ケーブル接続のご注意

コネクタを接続後、自己融着テープをコネクタ部に巻いて防水処理をして下さい。また、ループを作る等コネクタ部に同軸ケーブルの荷重が加わらないような工夫をして下さい。
※自己融着テープは引き伸ばしながら巻いて下さい。

※製品向上の為、外観・仕様は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承下さい。

※万一初期不良・破損等ございましたら、弊社までご連絡お願い致します。
※本書に掲載されている全ての情報に関する著作権は、株式会社ナテックに帰属します。

※本書の情報を弊社に無断で複製、転用、改変、送信、転載等することは禁止されています。